

平成25年度成果報告 産業観光課総括

1. 商工観光関係

- ・南木曾商工会が実施した南木曾スタンプのポイントカード化事業に補助を実施。町民の間でポイントカードが定着した。
- ・南木曾駅前街路灯整備への協力を実施。安全対策の効果が期待される。
- ・詐欺行為の被害が拡大する中、苦情相談を実施した。
- ・南木曾駅の窓口業務の受託を始めて10月で1年が経過した。町民に定着してきた感があるが往復切符の購入を推進するなど、売り上げを向上させる方策が必要。
- ・観光宣伝協議会など、外部組織とのタイアップ等による観光イベントの開催、上下流交流イベントの開催、パンフレットの作成・PR事業により売り込みを行い観光客の取り込みを行った。町全体の入客数は、昨年比で微増となった。
- ・野外劇「かなかぬち」の南木曾公演が盛大に開催された。町民も芸術に触れるよい機会が持てた。
- ・柿其溪谷の落石防止工事を行い、観光客の安全確保を実施した。

2. 農政・農村整備・林務関係

- ・中山間地域等直接支払事業は、平成12年度から始まり14年目を終えた。遊休農地化防止のための協同の取り組みが目立ってきた。
- ・高齢化等の影響で農地の利用集積が進んでいる。
- ・なぎそグリーンマーケットで、地元野菜の販売が行われている。学校給食へのさらなる活用をしていく必要がある。
- ・ライスセンターへの機械導入補助により、米の生産安定に寄与した。
- ・他の特産品である、お茶・畜産については生産量の伸びが期待できない状況である。
- ・松くい虫（対前年比処理量が約倍増）、カシノナガキクイムシの防除対策を実施しているが被害が拡大するばかりである。
- ・平成25年度は、有害鳥獣の駆除頭数が約半分（対前年）であった。熊の出没は3分の1（対前年）だった。
- ・忠犬の登録が40頭となった。効果を期待したい。
- ・国土調査事業は、田立塚野地区の山林部分の測量を行った。

3. 特別会計

妻籠宿有料駐車場特別会計

- ・駐車場使用料は対前年度94%、約190万円の減となった。主な原因はバスが550台、普通車が1,400台減少したことによる。
- ・第2駐車場の用地を取得した。
- ・第3駐車場の一部返還で土地賃借料が約250万円減少した。

4. 産業観光課所管

1. 商工

(1) 商工振興

○雇用対策について

- ・中津川市雇用対策事業との連携（負担金：35千円）
高等学校求人一覧冊子の作成、配布（蘇南高等学校：50冊）
ひがしみの就職面接会の開催（東美濃ふれあいセンター）町内企業参加なし
- ・公共職業安定所の発行する求人情報窓口の設置（役場、南木曾会館）

○資金融資措置

中小企業の経営基盤確立のため、県及び町の制度資金（設備・運転資金・特別経営安定対策）に係る融資斡旋を商工会及び県信用保証協会並びに金融機関と連携して実施。融資額は平成24年度対比で大幅な減額（△58,700千円）となった。融資内容としては、運転資金が約52%（7,650千円）を占めた。

- ・町中小企業振興資金（年利2.0%）

預託金	総額	21,500千円	八十二銀行	11,000千円
			岐阜信用金庫	6,500千円
			木曾農協	4,000千円

- ・融資の状況

町制度資金	3件	5,500千円
県制度資金	3件	9,100千円
計	6件	14,600千円

- ・制度資金あっせんによる保証料補給

町制度資金	3件	187千円
県制度資金	3件	139千円
商工貯蓄共済	2件	7千円
計	8件	333千円

○小規模事業者への指導

- ・小規模事業指導費として南木曾商工会に4,500千円を交付。経営指導、融資斡旋などを実施。
- ・南木曾スタンプのポイントカード化事業に対し、925千円を交付。
南木曾スタンプ組合と南木曾町商品券加盟店会が統合され、新たに「なぎそ・おたのしみカード会」が発足（会員：44店）

○南木曾駅前街路灯整備への協力

街路灯組合が実施した街路灯改修と防犯カメラ整備に対して補助金を交付
街路灯（LED化）26基 防犯カメラ3台
事業費 7,862,500円（国補助：4,993,333円 町補助：1,411,000円）

○木材、木工業の振興

- ・ウッディ・クリエイト・ナギソ（WCN）の事業に115千円を交付。
- ・第28回南木曾町小学生木工造形コンクールの実施（展示は町美工展と同時開催）

○伝統工芸品の振興

町内の伝統工芸の後継者育成と振興を図るため次の団体に助成を行うとともに、各種イベント・物産展への参加とPR及び販路拡大を図った。

- ・「南木曾ろくろ細工」（国指定伝統的工芸品） 450千円
- ・「蘭桧笠」（県指定伝統的工芸品） 350千円
- ・「田立和紙」 300千円

○南木曾町商品券の発行に協力（発行主体：商品券加盟店会）

- ・南木曾町商品券（通常分）の売上 7,988,500円（15,977枚）
- ・町内イベントにあわせ、プレミアム商品券を発行
- ・町共通商品券地域消費拡大事業補助金 100千円を交付

○南木曾町地域産業労働安全大会の開催

町、木曾森林管理署南木曾支署、商工会共催

- ・7月23日 80名参加 南木曾会館ホール
- ・講話「労働災害の現状と対策について」（松本労働基準監督署監督官）

○木曾勤労者共済会

- ・会 員 数 201名（平成26年3月末現在）
- ・加入事業所数 51企業
- ・共済給付事業 祝 金 15件 135,000円
見舞金 4件 76,000円
弔慰金 6件 190,000円
- ・融資事業（生活資金・住宅改良資金） 0件
町村預託金 2,000千円 長野県労働金庫木曾福島支店
- ・人間ドック利用補助 25件 157,277円
- ・勤労者共済会組織町村負担金 980,489円

○木材産業体験事業

- ・町内木工事業者の協力により、南木曾小学校3年生が間伐材を利用した木製テーブル・ベンチ作りを行った。テーブル3台、ベンチ6台を町内観光地等へ配置した。
事業費 134千円

（2）消費生活

○消費者相談等への対応

- ・町への苦情相談問い合わせ件数12件（内 クーリングオフ手続き指導：0件、警察へ通報・相談：0件、放送による周知：2件、相談受付のみ：10件）
- ・広報誌、広報無線などで被害防止の周知活動を必要な都度実施

○リサイクル運動 廃油の回収と廃油利用（回収実績11650）

(3) 運輸関係

○中央西線輸送強化期成同盟会部会

木曾地域交通網対策協議会内で、JRへ要望活動を実施

「長野県JR連絡調整会議」平成26年3月20日 県庁で開催

○南木曾駅窓口業務の受託

JR東海の南木曾駅無人化を受け、窓口での乗車券類の販売業務を町が受託して実施

- ・町による窓口業務 平成24年10月1日～
- ・営業時間 午前7:50～午後4:05
(昼休憩 11:10～11:30 12:35～13:15)
- ・業務時間 午前7:30～午後4:30
- ・窓口従事者 1人体制
- 乗車券類販売額 46,588千円
- 販売手数料 2,143千円(乗車券 5%、定期券1.8%)
- ・運営経費 賃金:2,938 需用費:272 使用料:19 (単位:千円)

○南木曾駅舎等利活用研究委員会

南木曾駅舎を中心とした施設利活用についての検討会議を開催(会議:4回)

(4) 地元特産品の宣伝開発等

○工芸街道祭り(実行委員会主催)

11月2日～3日 (町補助金:300千円)

2. 観光

(1) 観光行事、イベント関係

○第12回なぎそミツバツツジ祭り(実行委員会主催)

4月13日～21日 (町補助金:300千円)

来客数:7,235人 バス・マイクロバス 92台 乗用車1930台 二輪車37台

出店者売上(16店) 3,870千円

○JRさわやかウォーキング 4月21日

「中山道妻籠宿となぎそミツバツツジ祭り散策」

○田立の滝開き 4月27日

○柿其溪谷安全祈願祭 4月29日

○第32回南木曾町妻籠健康マラソン大会(実行委員会主催) 6月2日

妻籠宿、駐車場での各種サービスの実施(優待券の発行)

○南木曾山麓山開き・南木曾岳登山安全祈願祭 6月15日

○野外劇「かなかぬち」南木曾公演(実行委員会主催)

8月2日～4日 (町補助金:1,000千円)

来場者数:1,404人 チケット販売枚数:1,513枚

○桃介夏祭り 8月15日

○妻籠宿火まつり 8月24日

○与川古典庵の観月会	9月19日
○田立の花馬祭り	10月6日
○工芸街道祭り	11月2日～3日
○文化文政風俗絵巻之行列	11月23日
○県観光キャンペーン「信州四季旅キャンペーン」	
平成25年4月1日～平成26年3月31日	
○JR東海 秋の特別観光列車とのタイアップ	
中山道トレイン	10月～11月運行 上下合計6500人利用
○その他の観光展・イベント等への参加	
・いちのみやりバーサイドフェスティバル（5月3～4日）	一宮市
・日本で最も美しい村連合長野県会議物産展（6月7日）	名古屋市中日ビル
・木曽広域上下流交流 名古屋城まるはち博覧祭（6月15日）	名古屋城
・名古屋駅観光PRキャンペーン（7月10日）	名古屋駅
・野外劇「かなかぬち」と連携した観光PR（8月2日～4日）	桃介橋河川公園
・信州四季旅キャンペーンPRイベント（8月27日）	名古屋駅
・京王バスパック販促キャンペーン（9月30日～10月1日）	東京都京王百貨店
・全国街道交流会議中山道展（10月21日～22日）	東京都日本橋
・日本で最も美しい村連合長野県会議物産展（11月28日～29日）	東京都日本橋
・長野県市町村課交流職員観光物産展（1月22日）	長野県庁
・スローフードフェスタ IN なぎそ（1月25日）	南木曾会館
・アイスクャンドル祭り（2月15日）大雪のため中止	妻籠宿
・旅祭り名古屋観光PR（3月15日）	名古屋市久屋大通り

（2）広告宣伝関係

○パンフレット類の作成（一部観光協会とタイアップ）		
・ぶらり南木曾	20,000部	819,000円
・ガイドマップ南木曾	25,000部	483,000円
・田立の花馬祭りリーフレット（新版）	10,000部	123,900円
・桃介橋リーフレット	10,000部	101,850円
・妻籠宿リーフレット	20,000部	138,600円
・田立の滝リーフレット	20,000部	138,600円
・柿其溪谷リーフレット	20,000部	149,100円
・JR東海タイアップポスター（妻籠宿）	200部	391,650円
○メディア関係広告掲載		
・新聞広告、旅行紙広告に観光協会とタイアップして掲載（年間随時）		
・各種取材への対応		
・TV放送取材の対応		
○観光協会ホームページ		
管理、運営		

(3) 観光施設

○観光施設の維持管理

- ・観光地公衆トイレ他

○登山道、歩道等の維持管理（草刈、小修理など）

- ・田立の滝登山道、柿其溪谷遊歩道、川西古道、与川歴史の道、S L公園ほか
- ・天白公園ツツジ園（中学生、シルバー人材センターによるボランティア作業も実施）

○観光案内板等の小修理、維持管理

- ・田立の滝、川西古道、南木曾岳、柿其溪谷、天白公園、妻籠宿他

○福沢桃介記念館と山の歴史館 指定管理委託：桃介橋河川公園組合

（開設期間）平成25年4月 1日から平成25年11月30日まで

平成26年3月25日から平成26年 3月31日まで

指定管理料：1,600,000円（河川公園と併せて）

（利用状況）

（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	*	3月	合計	H24実績
546	297	185	218	272	259	337	237	*	33	2,384	2,390

※12月1日～3月24日冬季閉館

○観光地整備事業補助金の交付

- *観光団体 南木曾山麓蘭キャンプ場組合
 - ・事業名 キャンプ場アスファルト舗装整備
 - ・事業費 300,000円（補助金：270,000円）
- *観光団体 観光協会田立支部
 - ・事業名 うるう滝休憩小屋、公衆トイレ撤去
 - ・事業費 367,500円（補助金：330,000円）
- *観光団体 観光協会北部支部
 - ・事業名 柿其溪谷遊歩道 木橋架替
 - ・事業費 400,000円（補助金：360,000円）

(4) 広域観光連携の取り組み

○木曾観光連盟・観光宣伝協議会と連携した取り組み

- ・「木曾路フリーきっぷ」とのタイアップ（主催：JR東海）
 - バス・タクシー利用券＋観光施設無料入場券（4,000円）
 - お買い物券（妻籠宿登録店：2,000円）
 - *利用者：1,936組（4,263名）前年比105.8%
- ・「中山道トレイン」の特別運行
 - 名古屋駅から奈良井駅への観光臨時列車の運行（10～11月）
 - *利用者：上下合計6,500名
- ・「日帰り1day木曾路」
 - 宿場町散策マップを付けた旅行商品（通年販売）
 - *利用者：1,048名

- 木曾広域観光振興プロジェクト会議との連携
 - ・「季刊誌木曾路（年4回発行）」による旬な情報発信他
- 中津川市、阿智村、木曾広域圏との連携
 - ・県際交流協議会 広域観光連携の推進 着地型旅行商品の研究
（南木曾町・中津川市・大桑村・上松町・王滝村・阿智村）
- 伊那路・木曾路広域観光連携会議との連携
 - ・香港サイクリングツアーの受入（4月）
 - ・伊那路木曾路広域観光推進懇談会の開催（伊那市 2月）
 - ・NEXCO中日本との連携によるハイウェイキャンペーンの実施
（静岡県 浜松SA 3月）
 - ・伊那路木曾路花マップの作成

（5）観光協会等

- 南木曾町観光協会 （町補助金：1, 130千円）
 - ・7月2日総会開催
 - ・観光案内、宣伝、イベントへの参加協力、取材協力と案内
 - ・広告掲載
 - ・インバウンド事業への取り組み
海外の旅行社、マスコミ関係者の対応・案内
 - ・県、木曾観光連盟の誘致活動への協力
 - ・各支部加盟団体との連携協力による活動
- 南木曾駅観光案内所 おんたけ交通（株）へ業務委託 （委託料：630千円）
（開設期間）平成25年4月1日から平成26年3月31日まで
（利用状況）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
問合せ 件数	363	307	194	254	340	305	346	374	106	88	78	208	2963
訪問 人数	649	505	333	460	586	534	653	680	194	160	133	421	5308

（業務内容）観光客案内と案内業務に伴う庶務、駅前公園の清掃、ごみ収集

- 加盟団体
 - ・木曾観光連盟、長野県観光連盟、日本観光協会、みなみ木曾路連絡協議会、
中央アルプス山岳観光協議会、日本さくらの会、国有林観光施設協議会、
日本の森滝渚全国協議会、木曾地区温泉協会、全国街道交流会議、
信州まつもと空港利用促進協議会、伝統工芸の森協議会、
伊那路木曾路広域観光連携会議

○観光客入込数

単位：百人

	妻籠宿	柿其溪谷	田立の滝	南木曾山麓	南木曾温泉郷	富貴畑高原温泉郷	合計
H25	4,834	163	103	159	481	126	5,866
H24	4,795	165	104	156	483	145	5,848

3. 地域交流

○「日本で最も美しい村」連合

- ・ 4月 5日 連合長野県会議 小川村
- ・ 4月25日 連合担当者会議 東京都
- ・ 5月23日 連合総会・戦略会議 高山村
- ・ 6月 7日 連合長野県会議観光物産展（名古屋） 金山駅
- ・ 10月3日～5日 連合フェスティバル 島根県海士町
- ・ 11月6日～7日 連合加盟再審査（合格）
- ・ 11月28日～29日 連合長野県会議観光物産展（東京都） 日本橋

○長久手市との交流

- ・ 通年 観光施設で交流町村優待サービス事業
- ・ 7月13日～14日 モリコロパーク夏祭り（町内業者出店）
- ・ 8月29日 平成こども塾受け入れ（マスつかみ） 参加者数:35名
- ・ 11月10日 長久手市民祭り（町内業者出店）

○上下流交流

- ・ 4月10日 上下流交流実行委員会 木曾町
- ・ 5月3日～5日 いちのみやリバーサイドフェスティバル 一宮市
- ・ 5月11日 平成名古屋市民の森づくり in 木曾 木曾町・木祖村
- ・ 5月29日～6月16日 名古屋城本丸御殿公開イベント 名古屋市
- ・ 9月 3日 上下流交流実行委員会 木曾町
- ・ 10月16日～17日 木曾三川流域自治体サミット 木曾町
- ・ 11月1日 上下流交流実行委員会 木曾町
- ・ 12月1日 上下流インターネットフォーラム 木曾町
- ・ 2月5日 上下流交流実行委員会 木曾町

平成25年度 商工観光関係 工事関係

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
柿其溪谷遊歩道整備事業	落石防止工 (A=614 m ²)	14,448			14,000		448	
天白公園遊具取替工事	遊具取替 (1基)	3,460					3,460	

4. 農政関係

(1) 農業委員会事務局関係

①委員会協議・処理対応事項

- ・ 定例委員会 12回(毎月)
- ・ 農業経営基盤強化促進法による利用権設定の審議と農地流動化対策について検討
- ・ 米政策改革の取り組みについての検討と転作の現地確認
- ・ 農業振興地域整備計画変更の審議
- ・ 地域営農システムの推進と認定農業者への支援
- ・ 農地無断転用防止のパトロール活動
- ・ 農作業安全運動推進PR
- ・ 農作業標準料金、標準小作料の審議
- ・ 農家台帳の整備
- ・ 農業委員会委員選挙人名簿の審査
- ・ 町内各生産部会等への参画と町内農事懇談会への参加
- ・ 全国農業新聞普及・拡大の取り組み
- ・ 長野県農業委員大会と各種研修会(県農業会議・情報活動・郡事務研)への参加

②農業委員名簿

任期 平成24年2月15日～平成27年2月14日

氏名	担当地区	備考	氏名	担当地区	備考
長渕 充章	田立全域	公選	岡田 豊子	北部全域・金知屋	議会推薦
田口 周治	三留野・与川全域	公選	麦島 一良	蘭・広瀬全域	公選
高橋 民義	田立全域	公選	植村 英俊	上の原・与川全域	公選
鈴木 省吾	妻籠全域	公選	田口 義廣	北部全域・金知屋	公選
伊藤 兼彦	妻籠全域	公選	小幡 京子	田立全域	議会推薦
志水 勝美	蘭・広瀬全域	公選	早川 親利	三留野全域	農協推薦
小倉 敏保	田立全域	公選	13名		

③平成25年度農地関係取扱件数

(面積は小数点以下第1位で四捨五入)

内 容	件数	面積(m ²)
農地法第3条による所有権移転(売買等による農地の所有権移転)	4	2,729
農地法第4条による農地転用 (所有権者本人による農地以外への転用)	3	788
農地法第5条による農地転用 (所有権移転または貸借等の権利設定を伴う農地以外への転用)	8	2,452
公共事業による農地転用		
現況証明	5	3,401

参考：平成25年度における農地以外への地目変更面積 6,641m²
(4条・5条 3,240m² 現況証明5件 3,401m²)

(2) 農業振興関係

①米政策関係

米の経営所得安定対策は、平成22年度にモデル対策事業として開始され、平成23年度からは畑作物まで対象作物を拡大して本格実施された。町では木曾郡農業再生協議会を中心に水田作付及び有利な転作の推進を図った。農業委員と集落協定関係者で現地確認を実施した。

・事業の内容

南木曾町への米の生産目標数量は599tに対して確定(実績)数量は556tであった。

町内に交付された戸別所得補償交付金は総額13,159千円(24年度13,517千円)

○米の所得補償交付金

作物名	単価(円/10a)	面積(㌥)	交付金額(円)
主食用水稻	15,000	5,491	8,236,500

○畑作物の所得補償交付金

作物名	単価(円/45kg当り)	重量(kg)	交付金額(円)
そば	15,200	517.5	174,690

○水田活用の所得補償交付金

(1) 戦略作物助成

作物名	単価(円/10a)	面積(㌥)	交付金額(円)
大豆	35,000	17	59,500
飼料作物	35,000	972	3,402,000
発酵用稲(WCS)	80,000	83	664,000
そば	20,000	89	178,000
合計			4,303,500

(2) 産地資金交付金

	単価(円/10a)	交付金額(円)
産地資金	※	158,592

※対象作物要件：助成対象水田で品質向上、生産性向上の取り組みがなされていること

(以下10㌥当り単価) そば：1,500円 飼料作物：4,000円、はくさい・スイートコーン・

赤かぶ：21,600円 インゲン・トマト・えごま・トルコキョウ・オリエンタルハイブリッドユリ：16,500円

(3) 耕畜連携交付金

	単価(円/10a)	面積(㌥)	交付金額(円)
水田放牧	13,000	220	286,000

②地域農業対策

町では地域営農体制の整備、農地の有効活用をとおり、持続的な農業生産を可能とする農業構造を構築するため各種の取り組みを実施した。

*農業経営基盤強化資金利子補給事業

スーパーL資金対象者1名 159円

*大家畜特別支援金融利子補給金 1名 50,637円

*農業振興小規模資金及びつなぎ資金関係

平成25年度利用実績 0件 貸付現在高(平成25年度末) 0件 0円

*農振農用地一般管理事業

編入面積 0㎡ 除外面積2,914㎡ 用途変更 なし

*農地流動化対策

年度別流動化面積(農業経営基盤強化促進法に基づくもの)

年	設定面積	年度末設定面積合計
平成21年	3.10ha	19.2ha
平成22年	6.30ha	20.2ha
平成23年	6.88ha	20.1ha
平成24年	2.88ha	20.6ha
平成25年	6.06ha	22.0ha

(設定面積は該当年度における利用権の新規設定および更新の合計)

③中山間地域等直接支払制度

国では平成12年度から集落における5年間の各種取り組みを条件に本制度を創設。町では当初から同制度の取り組みを開始して平成22年度から第3期対策事業として継続実施されている。交付金の配分については各集落毎の取り決めにより個人配分が0%~40%、共同取組分が100%~60%の割合で配分され各集落で活用されている。平成25年度の各集落への交付金支払状況と、平成24年度交付金の集落における主な共同取組分の使用状況は次のとおり。

交付金 35,120,574 円（内訳：国 17,560,278 円、県 8,780,130 円、町 8,780,166 円）

平成25年度交付金				平成24年度交付金の主な使用状況				
集落名	農家数	参加農地面積 (㎡)	支払交付金 (円)	農道・水路管理費 (円)	鳥獣被害防止対策費 (円)	共同利用機械購入等費 (円)	共同利用施設整備等費 (円)	その他 (円)
与川1区	19	88,909	1,736,574	1,058,466	54,280	72,000	0	334,130
与川3区	17	85,810	1,723,977	928,327	0	0	0	61,609
与川4区	16	69,697	1,236,697	56,707	0	1,090	755,000	52,891
与川5区	8	34,861	720,058	379,736	0	0	0	7,475
十二兼	12	47,275	876,120	203,540	0	63,400	0	102,000
本谷	20	81,034	1,701,714	94,070	80,000	0	0	48,000
岩倉	21	85,009	1,785,189	23,861	59,050	0	0	0
椰野	5	20,409	428,589	300,000	0	0	0	0
川向	5	17,876	375,396	17,115	0	0	0	111,104
上の原	22	151,477	3,049,092	1,525,438	277,000	0	0	294,386
神戸	17	43,265	908,565	464,840	54,537	0	74,422	42,197
渡島	5	14,582	271,607	5,680	0	0	0	0
妻籠町上	15	46,985	965,685	55,245	31,900	0	0	22,755
橋場	18	50,374	1,056,314	575,139	0	0	0	58,649
大妻籠下り谷	12	59,748	1,222,700	106,690	470,600	0	0	109,580
上在郷	14	49,019	1,029,399	587,946	26,086	0	0	3,607
尾越	11	20,596	432,516	0	0	0	0	0
上段	22	54,935	1,153,635	406,000	0	0	0	60,000
蘭	11	17,412	365,652	89,400	0	0	0	40,000
元組	29	92,238	1,936,998	479,150	177,000	0	0	349,195
向粟畑	25	105,159	2,168,316	191,500	323,990	0	0	224,968
粟畑	32	118,862	2,227,959	129,120	92,820	0	0	60,000
下切	26	91,007	1,689,886	890,612	0	0	0	123,320
大野	11	63,974	1,343,454	823,605	0	0	0	20,000
正兼	21	80,384	1,688,064	981,637	79,550	0	0	0
塚野	31	130,984	2,750,664	1,321,077	0	0	0	120,000
神橋(個別)	-	13,274	278,754					
計	445	1,735,155	35,120,574	11,694,901	1,726,813	136,490	829,422	2,245,866

④水田農業共同利用施設整備事業

- ・事業主体 木曾農協 南部ライスセンター 米穀乾燥機7台更新
- ・総事業費 13,545 千円（内県補助 3,870 千円、町村補助 4,786 千円（南木曾町 3,337 千円、大桑村 1,449 千円）、組合負担 4,889 千円）

⑤園芸特産振興事業

・お茶関係

田立製茶工場は5月17日から6月5日まで20日間の操業で22.3トンの加工量となった。（前年比15.5%減）9月18日に開催された第40回長野県茶の共進会は南木曾町から4点出品され3等に2名が入賞した。（褒賞授与式：10月19日阿南町）

南信でチャトゲコナジラミが発生したことを受けて県が町内で生息調査を実施した結果、田立地区でも発生を確認したが、防除不要の範囲であった。

・野菜関係

地産地消の意識の高まりから、農協を通じたり、農家の自主的運営で野菜直売が行われている。農協を通じた直売は田立地区を中心とした農家で取り組まれている。

売上額は、H19 813 万円、H20 873 万円、H21 773 万円、H22 753 万円、H23 688 万円、H24 531 万円。H25 年度は 458 万円（前年対比 86.2%）となった。（登録農家数 29 戸うち大桑村 5 戸）消費拡大を目的に生産・販売・消費・観光関係者で「地産地消推進会議」を組織して軽トラ市場部会と学校給食部会が活動を行った。「軽トラ市場」は7月から12月まで12回開催した。学校給食食材供給者に運搬費補助を実施した。

（軽トラ市場なぎそグリーンマーケット開催状況）

開催数	売上合計（円）	出店者数	開催場所
12回	713,430	92	（平均7,755円）

（学校給食食材提供運搬補助実績）

	【小学校】				【中学校】			
	延べ回数		補助額(円)		延べ回数		補助額(円)	
	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25
合計	77	71	22,875	16,290	211	182	46,515	46,700

・水産関係

魚病調査・鳥獣による被害調査等の各種調査報告を実施した。対象戸数 4戸

・みつばちふそ病関係

ふそ病検査を、松本家畜保健衛生所に協力して実施した。対象戸数 7戸
結果、発生は無し。

⑥畜産振興事業

・家畜飼育状況（平成26年2月末現在）

（単位：頭）

年度	乳牛		肉用牛		馬	
	農家数	成乳牛数	農家数	繁殖雌牛数	農家数	頭数
21	1	30	17	107	1	2
22	1	35	16	97	1	2
23	1	34	12	87	1	2
24	1	31	12	75	1	2
25	1	31	12	78	1	2

・家畜市場状況の推移（南木曾町）

（単位：平均金額・売上合計＝千円）

年度	雌		去勢		計		売上合計
	頭数	平均金額	頭数	平均金額	頭数	平均金額	
21	51	334	43	390	94	360	33,835
22	54	368	39	410	93	387	36,127
23	42	359	39	403	81	382	31,230
24	37	395	30	414	67	402	27,572
25	24	442	35	510	59	482	28,431

高齢化の進行等の理由により飼育農家および飼育頭数が減少傾向にあったが25年度は前年度に比べほぼ同数で推移した。

家畜市場の市況は、全国的に繁殖和牛農家が減少し、子牛が不足したことから、販売価格が高騰した。

・家畜診療関係

平成16年度からNOSA I 中信診療所へ委託。

運営負担金 588,000 円 木曾地域特別負担金 512,000 円を支出した。

・町単肉用牛導入事業

* H25 町有牛導入事業費 1,715,998 円（3頭）

年度末保有町有牛 9頭（1代目8頭 2代目1頭）評価額 計4,743,826 円

・農事組合法人長者畑草地利用組合関係

飯伊木曾畜産基地建設事業で平成2年に着手し平成5年に完成し利用組合（組合員5戸）へ管理委託している。耕地は草地林地一体的利用総合整備事業で平成13～14年度にかけて更新した。平成21年度にはロールペーラを更新し平成25年度は130ロールを生産した。機械類の経年劣化や、鳥獣被害対策、組合員の高齢化、草地への外来雑草の侵入による生産力低下など様々な課題があり、より一層の生産量と品質の向上に向けて対策が必要。

長者畑草地利用組合への助成金（国有林賃借料、車検代、施設・車両修繕）1,380,326 円

・大原公共採草地管理関係

大原公共採草地管理組合（組合員5戸）に、草地利用・管理を委託するとともに、ロールラップサイレージ（牧草ロール）の調製を推進した。草刈を全員で実施し雑木の伐採を外部委託で実施した。現在、草地の一部を残土処理場として一時的に転用しているが、組合員の高齢化や家畜頭数の減少などから、草地の活用方法は今後の課題である。

・放牧関係

飼料自給率の向上と労力軽減を図ることを目的とした放牧事業（小規模ブロック移動放牧）を平成23年度から引き続き実施した。

- ・放牧期間・面積 5/16 から 11/20（187日） 895.71㍓（前年 499.95㍓）
- ・放牧場所 上の原、与川、柿其、川向、尾越、向ヶ原、夏焼等で放牧を実施。

⑦クボタeプロジェクト

- ・民間会社であるクボタグループが取り組んでいる食料・水・環境分野における課題解決を目的とした耕作放棄地再生支援・農業体験教室等の社会貢献活動
- ・吾妻尾越・向ヶ原52㍓でソバ栽培
- ・川向地区80㍓で菜の花栽培

⑧農作物有害鳥獣被害対策事業補助金

- ・電気柵を購入・設置した場合に購入経費の2分の1を補助（上限3万円 ただし中山間地域等直接支払制度受益農地は対象外）
- ・24年度実績 8件 補助金 199,171円
- ・25年度実績 8件 補助金 211,935円

⑨農業技術、生活改善等の普及指導、試験研究

農業関係の普及事業等について農業改良普及センターや農協との連携及び農技連の活動により推進した。

- ・農技連総会 5月27日 15名出席
- ・イネ鉄コーティング剤によるWC S灌水直播栽培検討試験 与川・塚野（5/29 播種）
- ・稲作現地指導会 6月（26か所・150名）
- ・施肥防除基準説明会 11月（24か所・150名）
- ・冬期農事懇談会 3月3日～3月10日 6日間 22箇所 参加192名
- ・むらおこし活動支援 岩倉むらおこし組合・上の原むらおこし組合
- ・野菜等直売所支援 3月19日 JA木曾南部直売部会総会（部会員29名）
- ・農作物災害対策（凍霜害ほか）
- ・病虫害駆除対策
- ・農業委員会活動支援

⑩農業共済組合との連絡調整 組合と農家との円滑な連絡調整を図った。

(別表)

平成25年度 農政関係主要事業

(1) 農業委員会事務局関係

単位：千円

事業名	事業主体	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
農業委員会運営費			2,724		1,263			1,461	ソト事業
合計			2,724		1,263			1,461	

(2) 農業振興関係

事業名	事業主体	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
農業経営基盤強化資金利子補給事業			51					51	ソト事業
中山間地域等直接支払制度			35,120		26,340			8,780	
水田農業経営確立推進指導事業			423		200		182	41	
NOSA I 中信家畜診療所負担金			1,100					1,100	
水田農業共同利用施設整備事業	木曾農協	乾燥機7台	3,337					3,337	
長者畑草地利用組合関係事業			1,380					1,380	
町有牛導入事業		和牛3頭	1,716				1,716		
農作物有害鳥獣被害対策事業		電気柵補助8件	212					212	
上の原村おこし組合施設運営補助事業			50					50	

5. 農村整備関係

(1) 町単小規模修繕事業

○土地改良施設原材料支給

・農道整備原材料支給

各区で実施する農道の生コン舗装等の原材料支給を行った。(3件)

・水路改良原材料支給

各水利組合等で実施する水路整備のための原材料支給を行った。(6件)

○町単によるほ場整備事業を塚野地区で13a実施した。

(2) 土地改良施設維持管理適正化事業

本事業は、施設の整備や補修など維持管理を目的に事業費の3割の額を5年の間に拠出金として積立て、事業実施年度に国県の補助金を合わせた9割の交付金と1割の受益者負担で工事を実施した。

平成25年度は、田立下切地区の「石亀用水」の改良工事を行った。なお、妻籠地区の鯉ヶ岩用水、与川地区の坂本平水路を平成29年度に実施できるように採択申請を行った。

(3) 農地農業用施設災害復旧事業

平成25年度は豪雨による災害が、農地2箇所、水路2箇所、頭首工1箇所の計5箇所発生し、町単で災害復旧事業を行った。

(4) 県単緊急農地防災事業

土砂崩落危険箇所台帳に登録された危険性の高い水路を対象に県営で整備するもので、測量試験費と長土連特別賦課金で行える事業。(県は工事、町は設計を行う。)

東日本大震災以降ため池の安全性を図る防災工事が求められており、渡島地区ため池蛇石の防災工事を行った。

(5) 農業基盤整備事業

きめ細かな基盤整備による農業の体質強化を目的に創設された国庫補助事業をいち早く取り入れ、5箇所の水路改良工事を実施した。

(6) 震災対策農業水利施設整備事業

耐震対策の遅れている水利施設や農道等の安全性の向上のため、与川大橋の耐震性点検・調査計画策定のための設計を行った。

(7) 国土調査事業

平成25年度の国土調査事業は田立塚野地区の山林部を実施した。

事業実績	調査区名	事業内容	事業費
地籍調査事業	田立の一部 18区	一筆地測量、地籍測量 最終取りまとめ、登記 0.09km ²	6,243,000円
	田立の一部 19区	地籍図根多角測量、一筆地調査 地籍細部測量 0.33km ²	

国土調査実施地区一覧

年度	地区名	成果面積 (K㎡)	成果筆数 (筆)	区分	認証日	登記完了日
52-53	本谷	0.54	941	平地	54.6.12	54.9.10
53-54	岩倉	0.63	1,074	平地	55. 2.28	55. 8. 1
54-55	金地屋～十二兼	1.65	1,669	平地	56. 5. 1	56. 9.10
55-56	与川	1.80	2,666	平地	57. 4.15	57. 9.10
56-57	上の原	0.90	1,393	平地	58. 1.10	68. 3.25
57-58	川向	0.65	890	平地	58.12.12	59. 2.15
58-59	新町～和合	0.75	1,554	平地	60. 3.11	60. 6.10
59-60	和合～神戸	0.77	1,285	平地	61. 6.23	61. 8.27
60-61	口広瀬～漆畑	0.70	1,352	平地	63. 1.14	63. 3.26
61-62	額付川～神橋	0.67	1,352	平地	63. 7.18	63.10. 7
62-63	上段・大島・尾越	0.62	1,099	平地	元. 2.13	元. 4.28
元- 2	上在郷	0.31	437	平地	3. 1.21	3. 3.20
2- 3	下り谷～橋場の一部	0.57	764	平地	4. 1.16	4. 3. 3
3- 4	富貴畑	0.73	239	平地	5. 2.22	5. 4.15
4- 5	向原	0.53	394	平地	6. 7. 4	6. 9. 9
5- 6	橋場～恋野一部	0.61	1,038	平地	8. 4.25	8. 8. 9
6- 7	恋野～渡島の一部	0.48	607	平地	9. 5.22	9. 8.29
7- 8	渡島	0.32	362	平地	10. 6.18	10. 8.31
8- 9	元組の一部	0.21	316	平地	10. 6.18	10. 8.31
9-10	下切の一部	0.31	432	平地	11. 9.16	11.12.24
10-11	粟畑の一部	0.20	371	平地	12. 6.19	12. 9.13
11-12	塚野の一部	0.47	545	平地	14. 1.17	14. 4. 4
12-13	大野の一部	0.42	371	平地	14. 10. 10	15・ 9・10
13-14	大野・粟畑の一部	0.48	533	平地	17. 11. 21	18. 4. 27
14-15	粟畑・下切の一部	0.20	512	平地	18. 5. 15	18. 12. 28
15-16	向粟畑・元組の一部	0.30	714	平地	17. 12. 15	18. 8. 30
16-17	元組の一部	0.19	609	平地	18. 10. 16	19. 6. 22
17-18	下切の一部	0.06	311	平地	19. 8. 20	19. 12. 27
18-19	塚野の一部(山林)	1.10	52	山林	20. 3. 31	20. 5. 14
19-20	塚野の一部(山林)	0.90	49	山林	21. 4. 2	21. 6. 5
20-21	下切の一部(山林)	0.20	21	山林	22. 7. 1	22. 8. 2
21-22	下切の一部(山林)	0.32	22	山林	24.11.12	25. 3. 8
22-23	塚野の一部(山林)	0.18	31	山林	24.11.12	25. 3. 8
23-24	塚野の一部(山林)	0.14	44	山林		
24-25	塚野の一部(山林)	0.09	25	山林		
25-26	塚野の一部(山林)	0.33	71	山林		
計		19.00	24,074			

地籍調査対象面積 69. 72 k㎡ (平坦部17. 23 k㎡ 山林部52. 49 k㎡)

平坦部成果面積計 17. 23 k㎡ (進捗率100%)

山林部成果面積計 3. 26 k㎡ (進捗率6. 2%)

[別表]

平成25年度 農村整備関係 主な建設事業及び補助事業

1 土地改良事業関係

①. 農道整備事業関係

(単位:千円)

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
町単農道整備事業	町内	農道原材料支給	165					165	
町単農道整備事業	1箇所	小規模修繕	147					147	
震災対策農業水利施設整備事業	与川大橋	耐震調査積算業務	210					210	H24繰越
震災対策農業水利施設整備事業	与川大橋	耐震調査設計業務	4,725	4,725					H24繰越
小計			5,247	4,725				522	

②. かんがい水路改良事業

土地改良施設維持管理適正化事業	下切	L=220m 石亀用水	4,505				4,500	5	
県単緊急農地防災事業	渡島	渡島地区 蛇石(ため池)設計	242				24	218	工事は県直営
水路改良事業	町内	水路原材料支給	236					236	
町単水路改良事業	3箇所	小規模修繕	916					916	
農業基盤整備事業	5箇所	水路改良工事	16,489	8,800	160		1,600	5,929	H24繰越
小計			5,899	8,800	160		6,124	7,304	

③. 災害復旧事業関係

国補災害復旧事業	0箇所								
町単小災害復旧事業	5箇所	農地 2箇所 農業用施設3箇所	1,082				63	1,019	
小計			1,082				63	1,019	

土地改良事業合計			12,228	13,525	160		6,187	8,845	
----------	--	--	--------	--------	-----	--	-------	-------	--

2. 国土調査事業関係

(単位:千円)

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
国土調査事業	田立塚野山林18, 19区	18区 0.09km ²	6,243		4,673			1,570	
		19区 0.33km ²							
国土調査事業合計			6,243		4,673			1,570	

6. 林 務

(1) 林業振興関係

(ア) 民有林振興対策事業

民有林振興対策として林業家の森林整備意欲等の向上を図るため補助を行った。

① 林業指導啓発事業

南木曾町森林組合による民有林の指導啓発活動をはじめ林業職員の技術向上事業に対して988,000円を補助した。

② 造林事業

森林所有者の負担軽減を図るため、除間伐を中心とする森林造成事業の森林整備費として森林組合を通じて1,451,855円を補助した。

実施された造林事業は、次のとおりである。

(単位：ha・円・m)

作業種	25年度		24年度		23年度		備 考
	事業量	補助金額	事業量	補助金額	事業量	補助金額	
地拵え	—	—	—	—	—	—	
新 植	—	—	—	—	—	—	
下 刈	—	—	2.19	—	1.89	—	
枝 打	3.77	—	—	—	—	—	—
除 伐	—	—	7.12	—	3.41	—	
獣害防止	6.08	—	61.78	—	—	—	
間 伐	55.21	1,451,855	82.87	1,433,450	100.35	2,849,952	
除間伐	—	—	—	—	—	—	
改 植	—	—	—	—	—	—	
計	65.06	1,451,855	153.96	1,433,450	110.69	2,849,952	
作業路	345	—	274	—	—	—	
合計	65.06	1,451,855	153.69	1,433,450	110.69	2,849,952	

③ 特認事業

林業後継者対策事業として、南木曾町林業研究クラブに350,000円を補助した。

(イ) 育樹祭

植林箇所が少なくなったこと、植林した苗の管理が必要となったことから、平成24年度より育樹作業を実施してきた。平成25年度も引き続き、木曾森林管理署南木曾支署・南木曾町合同育樹祭として育樹作業を田立の滝粒栗駐車場周辺で実施した。

期 日 平成25年10月 8日(火)

場 所 式典・育樹作業 南木曾町田立「田立の滝粒栗駐車場付近」
育樹等 苗木周辺下刈

森の鉛筆作り木工作体験(みどりの少年団)

招待客 111名 当日の参加 103名

関係者 49名 47名

計 160名 150名

(ウ) その他

◎ みどりの募金

期間 4月1日～5月31日

募金額 267,864円 内訳 世帯募金 238,700円
街頭募金 22,505円
職場等 6,654円

◎ みどりの少年団

7月29日 木曾地区みどりの少年団交流集会
木曾町三岳 三岳中学校体育館 (雨天のため室内で開催)
南木曾小学校4年生から希望者参加
(生徒:10名、教師:2名)
班活動・森林に関する〇×クイズ

◎ 南木曾中学校体験学習

4月19日 椎茸植菌作業 1年生対象に実施

10月23日 天白町有林 下刈作業・カマ研ぎ 1年生対象に実施

(2) 町有林関係

(ア) 町有林造成事業

平成25年度の実施内容は以下のとおり

下刈 (下安町有林) 2.8ha
鳥獣害防止 (下安町有林) 2.8ha 忌避剤塗布
(カレー) 5.6ha 熊の皮剥ぎ防止テープ巻
(川合) 8.9ha 熊の皮剥ぎ防止テープ巻
(日陰ボケ) 15.3ha 熊の皮剥ぎ防止テープ巻

※カレー、川合、日陰ボケの3か所は、野生鳥獣総合管理対策事業により実施

(イ) 山林委員会

町有林の管理・維持のため各地区に山林委員を委嘱している。

委員の方には受け持ち林班の巡視を始め、町有林経営計画に基づく施業の確認、体験学習等の指導、関連事業の立ち会いをお願いしている。

山林委員名簿

委員長：林 益雄 副委員長：楯 勇志

読書	阿征 修一	吾妻	西尾 實雄	田立	長渕 勲
	楯 勇志		北原 岩雄		林 益雄

山林委員会は、2回開催した。

山林委員の町有林巡視を補助するため、南木曾町森林組合に巡視の一部を委託した。

(委託料:240,000円)

(3) 林道開設・改良等事業

(ア) 林道開設 実施なし

(イ) 林道改良 実施なし

(4) カモシカ対策事業

カモシカ食害対策事業

民有林・国有林内におけるヒノキの幼齢木に対するカモシカの食害は、新植面積の減少により減る傾向にあるが依然として後を絶たない。

個体調整事業について、特定鳥獣保護管理計画に基づいて捕獲計画頭数を8頭とし、8頭の捕獲実績であった。

(5) 森林病虫害等防除対策事業

・松くい虫防除対策

枯損木の伐倒処理については、危険木を森林組合等に委託し実施した。

大桑村で被害木が確認され、以北へ拡大が進んでいる。町内では北上防止を中心とし、生活道路周辺の危険木と合わせ伐倒・くん蒸処理を実施した。

・カシノナガキクイムシ対策

感染が田立栗畑地区、蘭キャンプ場周辺で確認され、駆除研修会の会場として処理技術の向上に努めるとともに、処理を実施した。

長野県と協力し、カシノナガキクイムシを集めるフェロモントラップを設置し、虫の発生数調査を実施した。材積あたり穿孔数2500~3000ヶ所、フェロモントラップによる誘引が確認できたため、駆除処理を効果的に実施することができた。

(6) 有害鳥獣駆除事業

南木曾町有害鳥獣駆除対策協議会を3月4日に開催し、平成25年度の駆除実施計画、駆除班の編成などを決めこの計画によって実施した。

有害鳥獣駆除従事者は、南木曾町猟友会員のうち講習受講者63名を登録し依頼した。

(7) 忠犬事業

忠犬による有害鳥獣の追い払い事業は、平成17年度から行われている。

平成25年度末までに本登録39頭、仮登録1頭の合計40頭が登録されている。

(平成25年度は新規2頭)

3月から1頭が訓練中である。

(8) 治山事業

(ア) 地域防災対策総合治山事業

H24 繰越 読書和合 (谷止工326m³、土留工3個、伏工0.20ha)

H25 読書和合 (本数調整伐3.41ha、獣害防除3.41ha)

(イ) 奥地保安林保全緊急対策事業

H24 繰越 読書本谷

(山腹工0.05ha、水路工37m、丸太筋工123m、伏工386m²、植栽工124本)

(ウ) 保安林改良事業

蘭地区 (本数調整伐30.88ha、獣害防除30.88ha)

(エ) 予防治山事業

吾妻一石栃 (谷止工1基、床固工4基)

(オ) 保育事業

読書与川 (獣害防除22.22ha)

(9) 災害復旧事業 (林道施設)

(ア) 補助災害分 なし

(イ) 町単災害分

林道田の沢線土砂流出災害排除工

路面復旧工L=220m、暗渠復旧工1か所

林道川向椰野線倒木落石除去工

道路路面上部からの倒木及び巨石の撤去作業

平成25年度林務関係主要事業

(1) 林業振興関係

単位：千円

事業名	事業主体	事業量 (ha)	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
林業振興事業補助金 (指導啓発事業)	森林組合		988					988	
林業振興事業補助金 (造林事業)	森林組合	65.06	1,452					1,452	
林業振興事業補助金 (特認事業)	林研クラブ		350				200	150	その他：寄付金
合同育樹祭	森林管理署・町		250					250	
合計			3,040	0	0	0	200	2,840	

(2) 町有林造成事業

単位：千円

事業名	事業主体	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
町有林造成事業	町	下刈 2.8ha	609				200	409	下安町有林（塚野） その他：寄付金
		鳥獣害防止 2.8ha	287					287	下安町有林（塚野）
合計			896	0	0	0	200	696	

(3) 林道開設・改良・維持事業

ア 林道改良事業 事業なし

イ 林道維持補修

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
林道維持修繕			1,450	0	0	0	0	1,450	10路線16カ所

(4) カモシカ対策事業

ア 事業費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
カモシカ個体数調整事業	町内一円	8頭	456	0	0	0	0	456	

イ 捕獲実績

単位：頭数

年度	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2
頭数	6	16	30	45	58	70	55	55	60	68	68	65
年度	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
頭数	65	65	65	65	65	65	65	65	60	58	55	35
年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	計
頭数	35	28	27	22	23	13	20	8	8	8	8	1,524

(5) 森林病虫害等防除対策事業

1) 松くい虫対策

ア 事業費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量 (m ³)	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
森林づくり推進支援金事業	町内 一円	36.01	1,301		1,276			25	県民税事業
松林健全化推進事業		189.39	5,568	3,640			200	1,728	その他：山林協会
計		225.40	6,869	3,640	1,276	0	200	1,753	

イ 枯損木の伐倒燻蒸処理量

単位：m³

年度	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
処理量	66.19	91.74	135.00	135.00	155.00	5.25	10.59	8.93	5.00	2.00	104.11	65.62
年度	22	23	24	25								合計
処理量	57.21	84.94	134.16	225.40								1,286.14

(6) 有害鳥獣駆除事業

ア 事業費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
有害鳥獣対策事業	町内一円	一式	3,067					3,067	駆除報償金等
鳥獣被害防止 緊急捕獲等対策交付	町内一円	一式	1,410		305			1,105	ニホンザル・ニホンジカ 個体数調整
野生鳥獣総合管理対策事業	町内一円	一式	3,624		2,974			650	樹皮剥ぎ防止テープ巻等
忠犬による追い払い事業	町内一円	一式	322					322	訓練委託料等
計			8,423	0	3,279	0	0	5,144	

イ 有害鳥獣駆除数実績

単位：頭数

駆除対象鳥獣	サル	イノシシ	クマ	キジバト	カラス	ノウサギ	ハクビシン	タヌキ	カワウ アオサギ	ニホンジカ	アライグマ	アナグマ
報酬単価	30,000	10,000	15,000	—	500	—	3,000	3,000	1,000	30,000	3,000	—
有害期間許可頭数等	80	120	5	10	30	5	50	50	10	30	5	10
有害対象期間捕獲頭数	23	69	2				18	15		21		1
狩猟期間捕獲頭数	26	57					4	2		18		
駆除合計	49	126	2	0	0	0	22	17	0	39	0	1
(前年度駆除頭数)	109	212	12	0	4	0	11	33	0	27	0	4

ウ 熊の出没回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成25年	0回	2回	1回	11回	3回	2回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	19回
平成24年	1回	0回	3回	3回	20回	25回	1回	1回	0回	0回	0回	0回	54回

(7) 治山事業費

ア 県事業分 (H25年度完了分)

単位：千円

事業名	実施箇所	事業及び事業量		備考
地域防災対策総合治山事業 (H24繰越)	読書和合	谷止工 (コンクリート) 土留工 (鉄線棒) 伏工 (植生マット等)	326m ³ 3個 0.20ha	請負金額 55,482千円
地域防災対策総合治山事業 (H25現年)	読書和合	本数調整伐 獣害防除	3.41ha 3.41ha	請負金額 1,806千円
奥地保安林保全緊急対策事業 (H24繰越)	柿其 (1)	山腹工 水路工 丸太筋工 伏工 植栽工	0.05ha 37m 123m 386m ² 124本	請負金額 12,001.5千円
保安林改良事業 (H25現年)	蘭	本数調整伐 獣害防除	30.88ha 30.88ha	請負金額 14,700千円
予防治山事業第15号工事 (H25現年)	一石柧	谷止工 (コンクリート) 1 床固工 (コンクリート) 4	164m ³ 245m ³	請負金額 41,307千円
保育事業 (H25現年)	与川	獣害防除	14.10ha	請負金額 1,911千円
保育事業 (H25現年)	与川 (その2)	獣害防除	8.12ha	請負金額 997.5千円

忠犬登録実績

単位：頭数

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
読 書	1	3	4	5	7	9	18	22	23
与川一区					1	1	2	2	2
与川三区							2	2	2
与川五区							1	2	2
十二兼							1	1	1
本谷		2	2	2	2	2	2	1	1
岩倉			1	1	1		1	1	1
戸場	1	1	1	2	2	2	2	3	3
川向							2	3	4
上の原					1	3	4	4	4
新町								1	1
東町						1	1	2	2
吾 妻	3	4	4	4	4	4	5	7	7
中町							1	1	1
橋場								1	1
大妻籠	2	2	2	2	2	3	3	3	3
下り谷	1	1	1	1	1	1	1	1	1
尾越		1	1	1	1				
口広瀬								1	1
田 立	2	4	5	6	6	6	7	9	9
元組		1	1	1	1	1	1	1	1
向栗畑	1	1	1	1	1	1	2	3	3
栗畑				1	1	1	1	1	1
下切		1	1	1	1	1	1	1	1
大野正兼			1	1	1	1	1	2	2
塚野	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合 計	6	11	13	15	17	19	30	38	39